

じどうしつだより No. 77 (2011. 10発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだえほん

| 本の情報 | 内容 |
|---|--|
| <p>『おうさまジャックとドラゴン』</p> <p>ピーター・ベントリーぶん ヘレン・オクセンバリーえ 灰島かりやく 岩崎書店 2011.7</p> <p>1110225869</p> | <p>おうさまジャック、しょうぐんザック、チュッパおうじは、みなでおしろをつくります。ダンボールやふるいシート、ゴミのふくろやわれたれんがをつかって、おしろはかんせい。そのおしろをまもるため、3にんはドラゴンやかいじゅうといちにちたたかいます。よるはみんなでおしろにとまろうとしますが、そこへきょじんがやってきます。</p> |
| <p>『わたしのにわ』</p> <p>ケビン・ヘンクスさく いしいむつみやく BL出版 2011.7</p> <p>1110219674</p> | <p>ママは、にわではなややさいをそだてています。わたしは、みずをまいたり、くさをむしったり、うさぎをおいはらったりとおおいそがし。もし、わたしににわがあったら、はなでいっぱいにするの。いつまでたってもかれないで、いろもすきなようにかえられて、つんでもつんでもはえてくる。うさぎはチョコレートだからたべられるし、すてきでしょ。</p> |
| <p>『しげちゃん』</p> <p>室井滋作 長谷川義史絵 金の星社 2011.5</p> <p>1110196909</p> | <p>きょうは小学校の入学式。新一年生の女の子しげちゃんが、うきうきして教室へいくと、机の上に名前の書いた紙がはってありました。女の子はピンク色の紙なのに、しげちゃんの名前「しげる」は水色の紙でした。名前のせいで、男の子にまちがえられてばかり。いじめられてともだちができないかもしれないとおちこんだしげちゃんは、おかあさんに名前をかえてとたのみますか…。</p> |
| <p>『うんこのたつじん』</p> <p>みずうちきくお文 はたこうしろう絵 PHP研究所 2011.7</p> <p>1110219709</p> | <p>「うんこだ！」 プールのじゅぎょうのために、きがえをしていたまさくんがパンツをぬいだとき、まんまるいうんこがおちました。1ねん2くみのみんなが、まさくんのまわりにあつまって、そのまんまるさにおどろいてっていると、あきこせんせいがやってきました。こんなにきれいなかたちのうんこをすてるのはもったいないとかんがえたせんせいは、よいことをおもいつきました。</p> |
| <p>『アルノとサッカーボール』</p> <p>イヴォンヌ・ヤハテンベルフ作 野坂悦子訳 講談社 2011.5</p> <p>1110192801</p> | <p>パパからもらったあたらしいボールは、おひさまみたいにぴかぴかです。つかうのがもったいないとアルノはおもいましたが、ボールをもって外へでることにしました。ゴールのある場所をさがすうち、サッカーをしたいという子が集まってきました。とうとうびつたりの場所を見つけましたが、やっぱりつかうのがもったいなくて、「やめた」といおうとしたら…。</p> |
| <p>『おじいちゃんのふね』</p> <p>ひがしちから作 ブロンズ新社 2011.7</p> <p>1110216350</p> | <p>かんとくんのたのしみは、「だいすけごう」にのること。それは、いっぽんのおおきなきからできた、おじいちゃんのふねです。ところがあるひ、たいふうがやってきて、ふねがこわれてしまいました。げんきをなくしたおじいちゃんを見て、ふねをなおそうとこころにきめたかんとくん。なおせるひとをさがしまわっていると、みなどで、「だいすけごう」にそっくりなふねをもったひげのおじいさんにであいました。</p> |